

宇都宮スマートライフポータル

～生活の利便性を向上させる情報利活用基盤～

宇都宮共和大学シティライフ学部3年高丸ゼミ

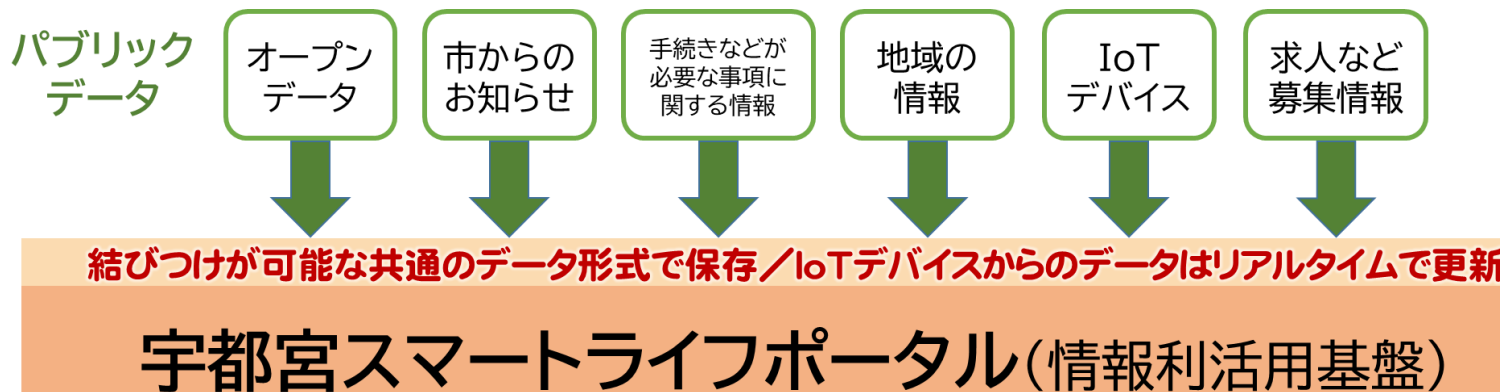
北條智也, 田島龍青, 川上紗季, 小倉健斗, 小川真極,
菊地諒, 久米田真依, 三品裕基, 石塚香澄

■情報利活用基盤の構築と共通のデータ形式によるデータの集約

⇒先行事例:高松市「高松市ダッシュボード」

ポイント

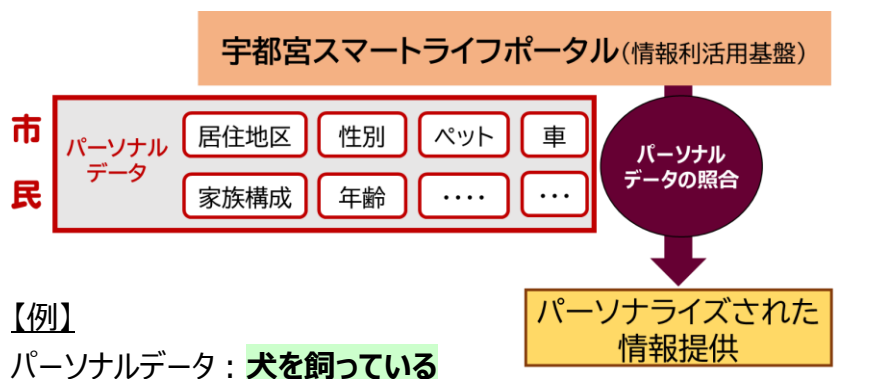
- ◎ あらゆるデータを**共通の基盤から共通の方法**で取り出して利用することができる。
- ◎ **IoTデバイスからのデータもリアルタイムで利用**することができる。
- ◎ **複数のデータを連携して、横断的に利活用**することができる。
- ◎ **その人に合わせた情報提供**ができる



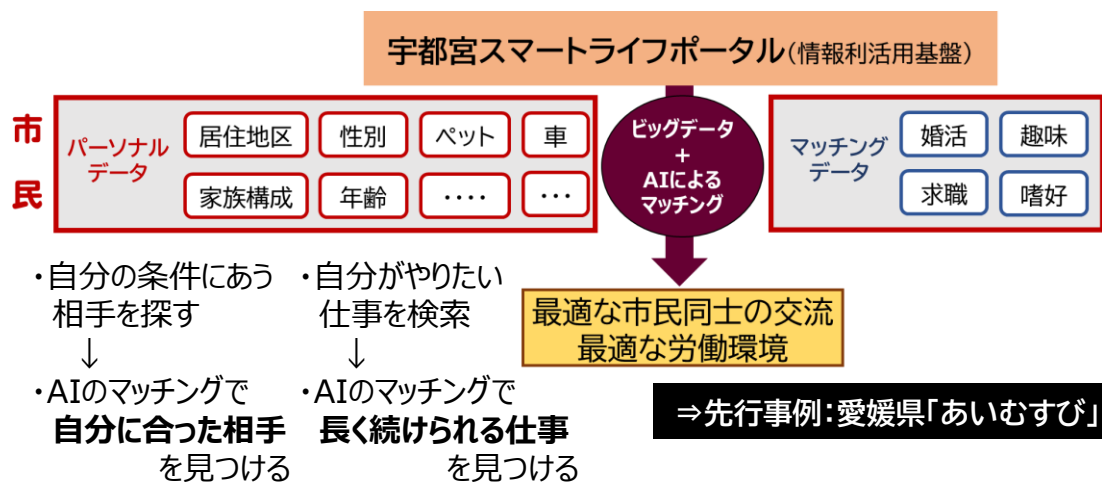
■情報利活用基盤を用いたデータの利活用による市民生活の向上

人×情報

人×人 人×仕事

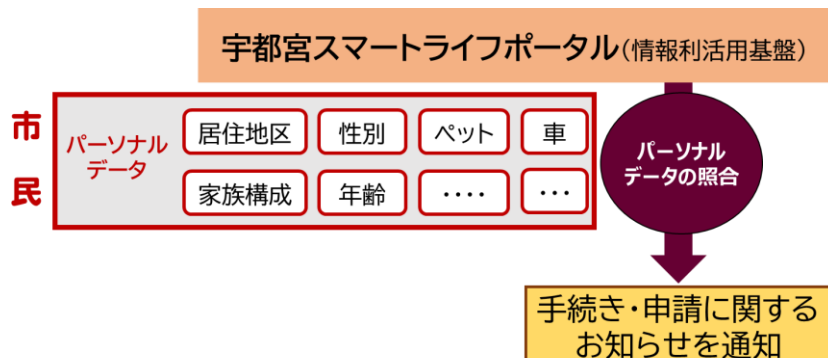


- 【例】
- パーソナルデータ: **犬を飼っている**
⇒提供するデータ: **狂犬病予防接種のお知らせ** ←市の広報データ
- パーソナルデータ: **居住地区**
⇒提供する情報: **最寄りの予防接種会場のマップ**
(結びつけるデータ: **公共施設のGISデータ**) ←オープンデータ
- ⇒提供する情報: **接種会場の混雑具合**
(結びつけるデータ: **リアルタイムの人流データ**) ←IoTデバイス



⇒先行事例:愛媛県「あいむすび」

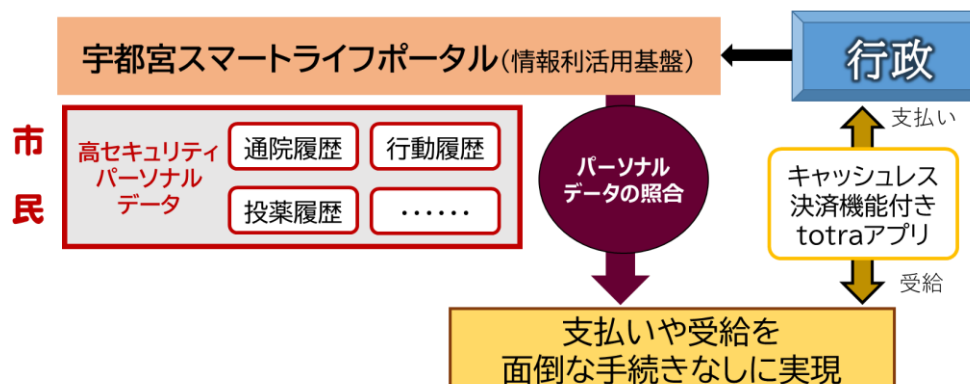
人×行政



未来構想—行政手続きの「ゼロストップ」化

「人×行政」の高度化

高セキュリティパーソナルデータの活用
キャッシュレス地域ウォレットの導入



⇒パーソナルデータ管理の事例:Toppan「MyAnchor」

⇒地域ウォレットの先行事例:会津若松市「会津財布」